

中大規模木造建築データベース 木質化情報シート

●建物概要

名称	東京科学大学 大岡山西5号館	建築主	東京科学大学
所在地	東京都目黒区大岡山2-12-1	構造	SRC造、一部S造、RC造
主要用途	大学	階数	地上 5階 地下 1階
竣工年月	2023年 9月	面積	建築面積 2,254.54 m ²
地域地区	第一種中高層住居専用地域、近隣商業地域	延べ面積	8,161.13 m ²
防火地域	防火地域	木質化した部分の階数	B1、2、4階
設計期間	2020年 3月 ~ 2021年 12月	木質部材の種類	集成材、合板、木毛セメント板
施工期間	2022年 4月 ~ 2023年 8月	木材使用量 炭素貯蔵量(CO2換算量)*	43.57 m ³ 10.74 t-CO2

*1 建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン、林野庁、2021

●内部の木質化

木質化した部分1	用途・空間(階)	建築物の部位	4階製図室	壁・天井
	使用材料・形状・仕上げ(認定等)		桧集成材	
木質化した部分2	用途・空間(階)	建築物の部位	4階プレゼンテーションスペース	壁・天井
	使用材料・形状・仕上げ(認定等)		木毛セメント板、有孔合板	
木質化した部分3	用途・空間(階)	建築物の部位	2階食堂・学生ラウンジ	造作家具
	使用材料・形状・仕上げ(認定等)		ゴム集成材	
木質化した部分4	用途・空間(階)	建築物の部位	B1階実験工場	壁
	使用材料・形状・仕上げ(認定等)		木毛セメント板	
木質化に関する所感(得られた効果・使用した感想など)	心理面に関すること		温かみのある内観	
	身体面に関すること		光の反射を低減、テルペン類によるリラックス効果	
	学習面に関すること		無塗装で触れることができる教材	
	生産性に関すること		流通材や汎用モジュールにより施工ロス削減	
	経済面に関すること		一般的な材料を用いてコスト縮減	
	企業価値に関すること		生きた教材となる木質空間	
	その他			

●外部の木質化

木質化した部分1	建築物の部位	
	使用材料・形状・仕上げ(認定等)	
木質化した部分2	建築物の部位	
	使用材料・形状・仕上げ(認定等)	
保存処理部位	保存処理木材(保存処理K3相当以上)	
	その他	

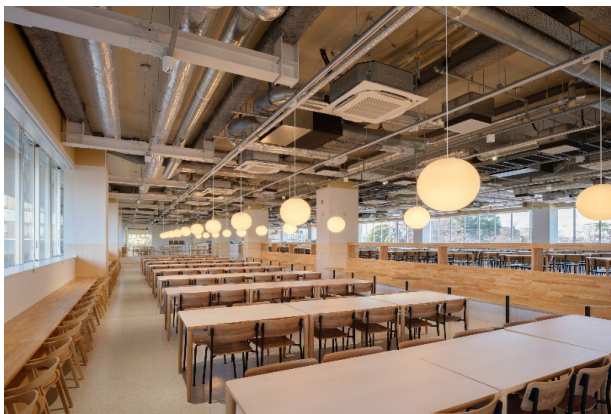
●写真 (撮影：JUMPEI SUZUKI)



内部1: 製図室



内部2: プレゼンテーションスペース



内部3: 食堂・学生ラウンジ



外部

●設計者情報

意匠設計	事業者名	東京科学大学 那須聖研究室 東京科学大学 施設部 株式会社 久米設計
	管理建築士名	
	有している資格等	
	連絡先	
内装設計	事業者名	
	管理建築士名	
	有している資格等	
	連絡先	

●施工者情報

建築	事業者名	株式会社 フジタ
	建設業許可	
	工事管理者の資格等	
	連絡先	
内装木質 工事	事業者名	
	建設業許可	
	工事管理者の資格等	
	連絡先	
木材加工等	事業者名	
	クリーンウッド法事業者登録番号	
	建設業許可	
	工事管理者の資格等	
連絡先		

●木材供給事業者情報

部材1	種類	
	事業者名	
	クリーンウッド法事業者登録番号	
	資格者情報	
連絡先		
部材2	種類	
	事業者名	
	クリーンウッド法事業者登録番号	
	資格者情報	
連絡先		
部材3	種類	
	事業者名	
	クリーンウッド法事業者登録番号	
	資格者情報	
連絡先		
部材4	種類	
	事業者名	
	クリーンウッド法事業者登録番号	
	資格者情報	
連絡先		
部材5	種類	
	事業者名	
	クリーンウッド法事業者登録番号	
	資格者情報	
連絡先		